学校番号	312

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭総合　自立・共生・創造（東京書籍）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○自分の家庭生活について興味や関心をもち、よりよい生活につながるよう取り組みましょう。
・家庭生活に関係する様々な内容に対して、知識を身につけ、理解を深めます。
・家庭生活の様々な課題については、自分で考えてみたり、グループで考えを共有したりして、よりよい家庭生活の営み方を考えます。
・実習や実験、視聴覚教材などから、知識や技術を体験的に身につけます。
・これらの学習を通して、自分の家庭生活が豊かなものになることをめざします。

２　学習の到達目標

【知識・技能】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、
消費生活・環境などの基礎知識を深める。
【思考・判断・表現】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を構想、
実践、考察するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につける。
【主体的に学習に取り組む態度】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとするとともに、
生活文化を継承し、自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて倫理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	住生活	○住生活について考える ＊平面図と間取り ○住生活の計画選択 ○住生活の文化 ○これからの住生活	a:住まいと人との関りについて理解を深め、技能を身に付けている。 b:主体的に住生活を営むため、課題の解決策を構想・表現し、解決する力を身に付けている。 c:住生活について、主体的に考察し充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 小テスト 行動観察	プリント レポート	行動観察 プリント ポートフォリオ
	経済生活	○職業生活を設計する ○計画的に使う ○国民経済・国際経済と家庭の経済生活	a: 自立した消費者として生活情報を活用し行動できる知識･技能を身に付けている。 b:自立した消費者として、課題の解決策を構想・表現し、解決する力を身に付けている。 c:消費生活について、主体的に考察し充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント レポート	行動観察 プリント ポートフォリオ
2学期	経済生活	○消費行動と意思決定 ○現代の消費社会 ＊契約と契約ﾄﾗﾌﾞﾙ ＊消費者をめぐる問題 ○消費者の権利と責任 ○社会保障の考え方 ○私たちの生活と福祉 ○これからの消費生活と環境				
	衣生活	○被服の役割を考える ○被服を入手する ○被服を管理する ○被服を作る ＊被服製作実習 ＊基礎縫い ○これからの衣生活	a:健康と安全、環境に配慮した衣生活について理解を深め、技能を身に付けている。 b:主体的な衣生活を営むための方策を構想・表現し、解決する力を身に付けている。 c: 衣生活について、主体的に考察し充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 行動観察	プリント 作品 製作記録表	行動観察 製作記録 ポートフォリオ
3学期	生涯発達	○生涯発達の視点 ○青年期の課題 ○人生をつくる ○家族・家庭を見つめる ○これからの家庭生活と社会	a:家庭生活と社会を創造するための諸課題について理解を深めている。 b:生涯発達の視点を持ち、家庭や地域のよりよい生活を創造するための方策を構想・表現し、解決する力を身に付けている。 c: 人生について、主体的に考察し充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 行動観察	プリント レポート	行動観察 プリント ポートフォリオ
	超高齢社会	○高齢期を理解する ○高齢者の心身の特徴 ○高齢者を支える ○これからの高齢社会	a:超高齢社会について理解を深めている。 b:超高齢社会の諸課題について、方策を構想・表現し、解決する力を身に付けている。 c:高齢者との関わりと福祉について、主体的に考察し充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 小テスト	プリント レポート	行動観察 プリント ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度